

平成26年度 第1回 八千浦区地域協議会

次 第

日時：平成26年4月22日（火）午後6時30分～

会場：八千浦交流館はまぐみ 多目的室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【自主的審議事項】

自主的審議等の進め方について

【協議事項】

平成26年度地域活動支援事業について

4 その他

地域の課題に対する意見一覧

No.	分類	項目	内容
1	海岸	海岸線の道路について	<ul style="list-style-type: none"> ・原則的には釣りは禁止されているはずだが、柵をしてあっても釣りに出てしまうというのが現状で、春先から秋口にかけて夷浜周辺の海岸線の道路に釣り人の車が駐車されている。 ・車の通行について、地元住民の方も犬を連れての散歩だとか、自転車に乗ってサイクリングされている方もいるが、取り締まり道路ではないので、かなりのスピードを出して走っているのが危険である。 ・今後、道路の拡幅だとか駐車場の整備を検討する考えがあるのか確認したい。
		海岸の砂について	<ul style="list-style-type: none"> ・冬場になると、西ヶ窪浜のトイレの周辺が小高くなっているため、砂が蓄積されて、風があれば、砂が飛んで車の通行に支障をきたすことがある。
		ごみ問題について	<ul style="list-style-type: none"> ・漂着するごみや、釣り人が捨てていくごみなどで、海岸が汚れている。市のほうで、随時、パトロールしてもらえないのか。 ・毎月、掃除をしているが同じことの繰り返しである。
2	海水化工の跡地利用	はまぐみ施設利用者の駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・「はまぐみ市」などのイベントをする際、駐車場がない。跡地の東側を駐車場に開放できるようにしてほしい。
		運動をする場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の周りにマレットゴルフとかグラウンドゴルフが簡単にできるようなコースを造るなどの施設整備をして、皆さんに運動をする場の提供ができるような方法がないか。
3	周回道路	道路建設の進捗状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・南側周回道路が夷浜地内まで完成しているが、今後どう整備されていくのか。
		安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生が通学路として、真っ暗なところを歩いている。街灯が一つもないので危険である。何か事故が起きてからでは遅い。

No.	分類	項目	内容
4	跨線橋の管理	法面の草刈について	<ul style="list-style-type: none"> (西ヶ窪浜) <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の各組ボランティアで、第二日曜日の朝6時から法面の草刈を行っている。しかし、急斜面で怪我したらどうするのかという意見がでてきている。 (夷浜) <ul style="list-style-type: none"> ・法面だけは市でしてくれるが、側面は町内会で実施している。急勾配で危険なところが多いので何とかできないものか。 (遊光寺浜) <ul style="list-style-type: none"> ・以前に「5万円の補助を出しますので、町内で草刈してもらえませんか」という話があったが、「怪我もあるし、危ないから止めましょう」ということになった。 ・他の跨線橋よりも木が多く生えており、大風で木が倒れて、通行止めになったことがあった。 (荒浜) <ul style="list-style-type: none"> ・下荒浜が法面の草刈を行っている。
		安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> (西ヶ窪浜) <ul style="list-style-type: none"> ・カーブの手前に待機所があるが狭い。通学路であるため、子どもは車が来れば、走って逃げなければいけない。 (夷浜) <ul style="list-style-type: none"> ・通学路として使っているが、夏に子どもが蜂に刺されて大変なことになった。 ・待機所はないので、すれ違いができない。そのかわり、広めに造ってある。 (遊光寺浜) <ul style="list-style-type: none"> ・通学路である。 (荒浜) <ul style="list-style-type: none"> ・待機所はないが広くした。
5	公共用地の管理	草刈について	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスやちほ周辺の松林は市の土地だが、草刈は上荒浜町内会がボランティアで行っている。何とか、市でできないものか。
6	下水道工事	迂回路について	<ul style="list-style-type: none"> ・黒井の下水道工事で、県道にバスを通さない時期があり、不便であった。 ・西ヶ窪浜から遊光寺浜まで工事に入れば、国道8号線に行くしかない。車に乗れるものはいいが、お年寄りが困る。 ・周回道路ができれば、その代わりになるのではないか。 ・車が通らなくなったから、お客さんが寄らなくなったと地元商店街が死活問題だといっていた。
7	保倉川放水路	保倉川放水路について	<ul style="list-style-type: none"> ・保倉川放水路計画の現状等について。

項目	平成25年度	平成26年度
採択方針	右欄上段のとおり	・平成25年度と同様
募集期間	・助成事業：4/1(月)から4/15(月)まで ・市の執行事業：4/1(月)から4/8(月)まで	・4/1(火)から5/9(金)
周知方法	■全市的な取り組み ・4/1 広報上越、市HPへの掲載 ・主要施設への募集要項などの配置 ・報道機関への情報提供 など	■全市的な取り組み ・平成25年度と同様
	■八千浦区での取り組み ・3/1 たよりを全戸配布(事前相談受付) ・3/19 H24 採択事業の成果報告会、H25 事業の説明会を開催。 ・4/1 募集要項を全戸配布	■八千浦区での取り組み ・3/1 たよりを全戸配布(事前相談受付) ・3/24 説明会開催(センター主催) ・4/1 募集要項を全戸配布
補助率等	・事業費の上限・下限：なし ・傾斜配分：なし ・補助率：10/10 以内	・平成25年度と同様
審査方法	・必要に応じて提案者説明、質疑を実施 ・点数化せず、右欄下段の基本審査・共通審査基準に基づき挙手により採否を決定 (会長を除く出席委員の過半数で採択)	・提案者説明、質疑を実施 ・点数化せず、右欄下段の基本審査・共通審査基準に基づき挙手により採否を決定 (会長を除く出席委員の過半数で採択)
その他	・委員が提案団体の代表者や役員であった場合の審査への関わりについて → 全ての審査に参加する ・採択における助成事業と市の執行事業との優劣について → 優劣なし	・委員が提案団体の代表者や役員であった場合の審査への関わりについて → 全ての審査に参加する

◆八千浦区の採択方針

八千浦区 地域活動支援事業 採択方針

- ・区内住民の創意工夫により自主的に取り組み、区の活性化及び区内住民の連携・交流に寄与することができる次の項目に沿って優先的に採択する。
 - 1 提案される事業は、従来の事業を発展させたものか、新たに取り組む事業とする。
 - 2 事業を実施することにより、区内住民の活性化と生活環境等の向上を図ることが期待できるものとする。
- ・なお、提案された事業前記項目にそわない場合の事業については、提案された趣旨が区内で実施されている事業の地域バランスや地域要望等を考慮し採択することができる。

優先的に採択する事業の分野

- 地域の振興
(例) 地域資産の有効活用や広報、地域活性化事業、コミュニティの基盤強化に関する事業
- 交通安全・防犯・環境の整備
(例) 交通安全・防災など住民の安心安全の強化につながる事業や、住環境の向上に関する事業 等
- 教育文化・健康・福祉の充実・振興 等
(例) 生涯学習、青少年健全育成活動、伝統文化継承、健康づくり、高齢者・子育て支援など住民の福祉向上に繋がる事業 等
- その他
上記に属さないが、八千浦区の活性化につながる事業

◆基本審査・共通審査基準

- ・基本審査は、提案事業が「地域活動支援事業の目的と合致しているか」を確認するもの。
- 共通審査基準は、審査において考慮すべき項目と具体的な視点。

審査項目	審査の視点
① 公益性	・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか。 ・全市的な方向性と合致しているか。 ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか。
② 必要性	・地域の実情や住民要望に対応したものか。 ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか。 ・緊急性の高い提案事業であるか。 ・ほかの方法で代替できないものであるか。
③ 実現性	・目標(達成すべきこと)や事業内容が明確なものか。 ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか。 ・資金調達の規模や時期に無理はないか。
④ 参加性	・提案事業の実施に当たり、多くの住民等の参加が期待できるものか。
⑤ 発展性	・新たな取組の視点はありますか。 ・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか。 ・助成事業等の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか。